平成１９年度 第６回 人材開発委員会議事録

開催日時	平成１９年１０月２５日（木）１１時０５分～１２時５０分
場　　所	滋賀県トラック総合会館「研修室１」
議　　長	卯田委員長
出 席 者	１１名
議　　案	（１）所管業務の検討について （２）その他

定刻より５分遅れて開会。椙村担当参与から開会にあたり挨拶があった後、続いて、卯田委員長議事進行により協議に入った。

（１）所管業務の検討について

事務局より前回委員会の内容について概略次により報告した。

・　福利厚生関係事業である健康診断受診助成や健康研修会（特にスポーツ研修)、保養施設利用助成については平成２０年度から交付金の使用が出来なくなる見込みである。

・　保養施設利用助成については、当県ではこの夏から行っているダイヤモンドソサエティグループの利用、又ダイワロイヤルホテルズグループとの利用契約の話も行っており対応は出来つつある。

・　健康診断受診助成と健康研修会（特にスポーツ研修）については、交付金の使用が出来なくなるため一般会計で行いたいとの意見もあるが、予算の関係上２つとも行うのが難しいので、どれを残すか順位を付ける意味からも各支部で意見を聞いてもらうことになっている。

続いて、卯田委員長より出席委員に意見を求めたところ次の発言があった。

・　健康診断受診助成も必要ではあるが、やはり人材開発委員会の事業としてはスポーツ研修を残したい。

・　支部によっては、県大会がなくなったことが原因かわからないがソフトボール研修会の参加チームが減ってきている。この事業を残すためにも出来るだけ多くのチームが参加して欲しい。

・　スポーツ研修は楽しみながら、健康の意識を向上させることが出来るし、何よりも地域での交流を深める場としても必要である。

・　スポーツ研修は折角今まで当委員会のメイン事業として行って来たのだから続けていきたいし、これによって委員会の活性化も出来るのではないか。

・　スポーツ研修でも高齢化を考えると歳をとっても出来るようなスポーツを行ってはどうか。例えば、ウォーキングやハイキングでも良い。

・　支部では、健康診断は法令で決められているものであり助成をして欲しい。ソフトボールは出場チームも減ってきているので違うスポーツを行っても良い。従業員や他社とのコミュニケーションを図るにはスポーツ研修は必要である。という意見もある。

・　スポーツ研修はソフトボールだけでなく、支部で種目が違っても良い。

・　スポーツ研修の前に、健康教室、例えば、ウォーキング研修の前に「歩き方教室」を行っても良い。

・　一般会計で予算が不足した場合、支部で負担出来るかである。

・　一般会計予算でスポーツ研修が出来ない場合、支部長から支部予算で行っても良いと言ってもらっている。

・　一企業ではなかなかスポーツ大会等が出来ないので、是非スポーツ研修を一般会計で残して欲しい。

・　支部の活性化を図るためにも是非スポーツ研修を残して欲しい。

等の意見が出、諮られたところ、人材開発委員会としてはスポーツ研修を一般会計で込み入れていくことで、正副会長会議や理事会に提案することとなった。

続いて、椙村担当参与より、現在の交付金予算から移行し一般会計で支出する場合、予算が圧縮される可能性が高いので支部での負担がきつくなることを了承頂きたいと述べられ、正副会長会議や理事会に提案していくと発言された。

また、事務局より、委員は支部長や理事にも先程決まったように、当委員会として一般会計でスポーツ研修を行うことが決まった趣旨を伝え、理解を求めて頂きたいと述べた。

その他、別の事業として資料の参考１を参考に今後検討していくこととなった。

平成２０年度の研修事業について、前回委員会で決定のとおり「ドライバー研修」を年間１５回に、又、パソコン研修については検討されたところ今年度同様５回とすることとなり、日程等については、講師と事務局に一任することとなった。

（２）その他

・　この後実施する「第２回管理者研修会」の役割について検討されたところ、開会挨拶を椙村担当参与、閉会挨拶を卯田委員長が行うこととなった。

・　１１月２４日（土）ドライバー研修会の担当支部は湖東支部となることを事務局より確認した。

次回委員会　　平成１９年１１月１９日（月）１４：００～　於：協　会